

たかもと まさや
高本 雅哉

地域保健医療研究センター 教授

TAKAMOTO Masaya

E-mail: takamoto.masaya ※アカウントの後に「shitoku.ac.jp」を加えてください

http://~ (ご自身もしくは研究室などのHP アドレス：任意)



PROFILE		ACTIVITY
■学歴・学位	東京大学薬学部製薬化学科(薬学士)(1985) 東京大学大学院薬学系研究科生命薬学専攻 修士課程 (薬学修士)(1987) 東京大学大学院薬学系研究科生命薬学専攻 博士課程単位取得退学(1990) 博士(医学)信州大学(1998)	■主な学会及び社会活動 1) 日本寄生虫学会評議員 ■主な研究論文・著書等 1) Matoba H, et al. : Cecal tumorigenesis in aryl hydrocarbon receptor-deficient mice depends on cecum-specific mitogen-activated protein kinase pathway activation and inflammation. Am J Pathol 190:453-468, 2020 2) Moroda M, et al. : IL-17A-deficient mice are highly susceptible to Toxoplasma gondii infection due to excessively induced T. gondii HSP70 and IFN-g production. Infect Immun, e00399-17, 2017 3) 高本雅哉：神経系の寄生虫感染症, Neuroinfection, 21, 10-13, 2016 4) 高本雅哉ほか：在留外国人におけるトキソプラズマ罹患状況, Clinical Parasitology, 21 : 93-96, 2010 5) 高本雅哉：ビスフェノールAの免疫系への影響, 井口泰泉・井上達(編), 生態統御システムと内分泌攪乱化学物質, シュプリンガー・フェアラーク東京, 2005, 29-35.
■主な職歴・資格	信州大学医学部医学科 助手(1990) 信州大学医学部医学科 講師(1999) 信州大学医学部医学科 准教授(2012) 信州大学医学部医学科 特任教授(2015) The Australian National University Visiting fellow (1995)	■出張授業 信州大学医学部特任教授
■研究分野・キーワード	寄生虫感染時の免疫応答の研究 腸内細菌叢と大腸がん 寄生虫感染症の検査、外部寄生虫・衛生昆虫の同定 環境ホルモンとアレルギー	■その他
■担当授業科目	病理学、微生物・感染症学、保健医療研究法、応用統計学	
■所属学会	日本寄生虫学会、日本免疫学会、日本臨床寄生虫学会、日本インターフェロンサイトカイン学会	
MESSAGE FOR STUDENTS		
いろいろな経験をし、多くの人と出会う機会を持つことは、みなさんの将来の糧になると思います		